

| | |
|--------------|---|
| Title | 富士通寄付講座「思考の可視化」キックオフ講演会の報告 |
| Author(s) | 但馬, 陽一 |
| Citation | 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学技術サービス部業務報告集 : 平成23年度: 101-104 |
| Issue Date | 2012-08 |
| Type | Others |
| Text version | publisher |
| URL | http://hdl.handle.net/10119/10814 |
| Rights | |
| Description | |

富士通寄付講座「思考の可視化」キックオフ講演会の報告

但馬 陽一

大学院教育イニシアティブセンター ICTユニット

1 概要

1.1 企画概要

昨年所属した遠隔教育研センターで行った業務について報告する。

富士通寄付講座として開催された「思考の可視化」のキックオフ講演会が東京サテライトで平成 23 年 12 月 16 日に開催された。この講演の様様を Ustream で生中継した。また、石川本校の中講義室に TV 会議システムを使い接続し質疑応答など行った。

1.2 業務内容

技術職員が携わった業務は以下の通りであった。

- 1) 事前打ち合わせ
- 2) システム構成の提案・機器の確保
- 3) 設営およびテスト
- 4) 運営(TV 会議システムの監視、Ustream による配信など)
- 5) 撤収作業

2 業務の詳細

2.1 事前打ち合わせ

開催日 2 ヶ月ほど前より講演会場が東京サテライトであり石川本校と離れた場所であるということで関係者と打ち合わせを実施した。

また、機器構成を考えるに必要な各会場のレイアウト、各会場におけるプロジェクタ画面の表示、全体のスケジュールなどを打ち合わせ、関係者からの要望をまとめシステムの構成を検討した。

・打ち合わせで要望された意見

- 1) 吊り下げ看板を作成するので取付位置を吟味してほしい。
- 2) 何らかのシステムを使用し石川本校の中講義室に双方向リアルタイム配信してほしい。
- 3) 何らかのシステムを使用しリアルタイムでネット配信してほしい。
- 4) 配信の様子を録画し DVD 化してほしい。

2.2 システム構成の提案・機器の確保

遠隔教育研究センターにある機器で打ち合わせの要望に沿った機能・画面配置を考え提案した。

・システム構成

今回は構成が簡素であったため構成図は作成しなかったが、以下の様な構成を実施した。

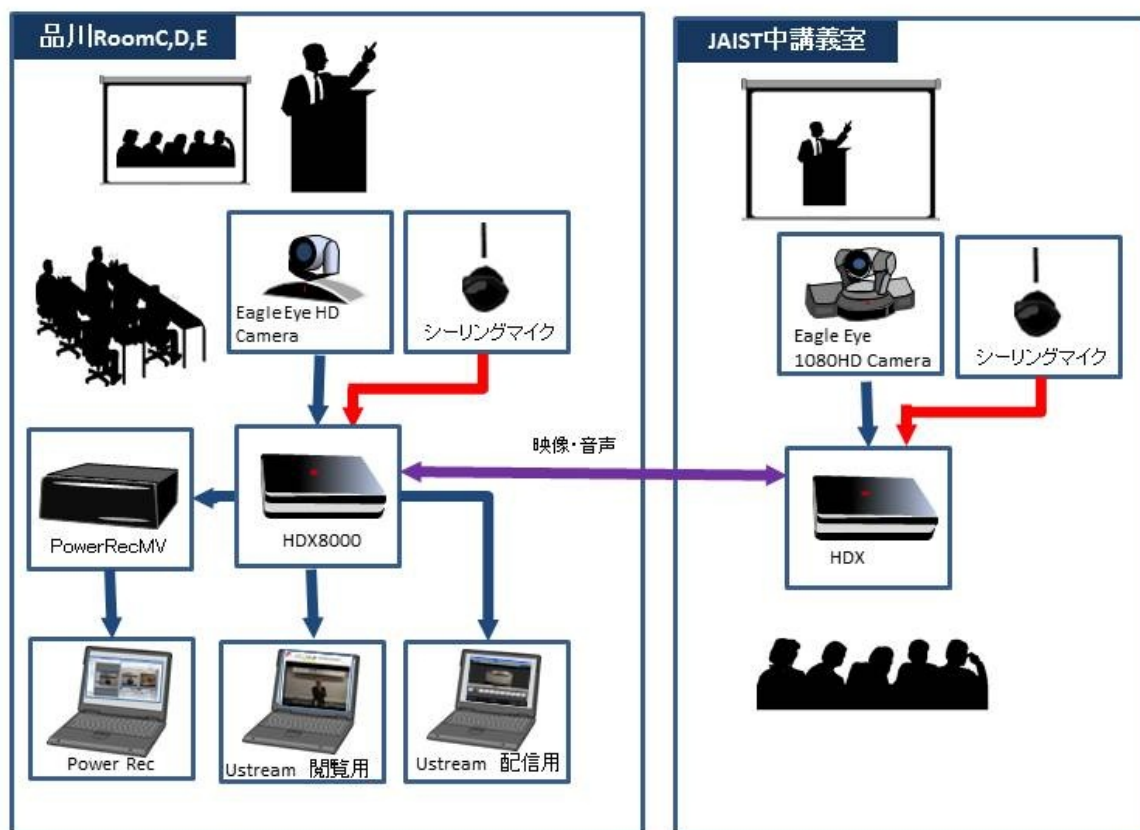


図1 富士通寄付講座「思考の可視化」キックオフ講演会システム構成図

- 1) 吊り下げ看板は講師がPCを使用せず講演を行うので正面上部で良いのではと提案した。
- 2) 双方向リアルタイム配信はテレビ会議システム(Polycom社HDXシリーズ)を選定した。
- 3) リアルタイムネット配信は無料で視聴が可能でありシステムが簡易なもので済むUstreamを利用することにした。
- 4) 録画については情報アーカイブのシステムを使用することにした。

2.3 設営およびテスト



図2 講演会場の様子



図3 配信基地の様子

2.4 運営(テレビ会議システムの監視、Ustream による配信など)

- 1) 石川本校の中講義室と東京サテライトに技術職員が常駐し、各々の会場のカメラ操作を行った。
- 2) 講演者の音声をテレビ会議システムの集音マイクを使用し、室内拡声とテレビ会議システム、録画用 PC に取り込んだ。
- 3) 配信基地にて 1)と 2)のテレビ会議システムを通じて映像と音声を Ustream 配信用のパソコンに取り込みストリーミング配信をした。
- 4) 配信用音量を適宜調節した。
- 5) 各関係者からの急な要望・Ustream の視聴ユーザーが掲示板に書く要望に備え、また要望があったときには対応した。



図 4 講演中の様子

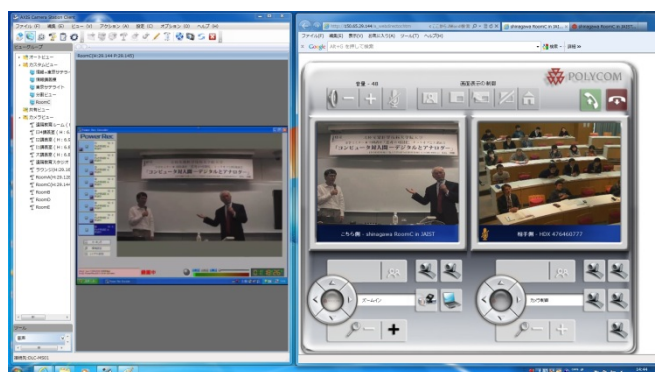


図 5 録画機器とカメラ操作画面

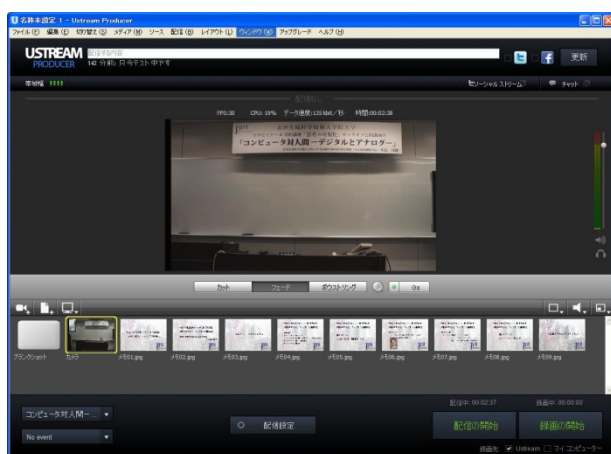


図 6 Ustream 操作画面

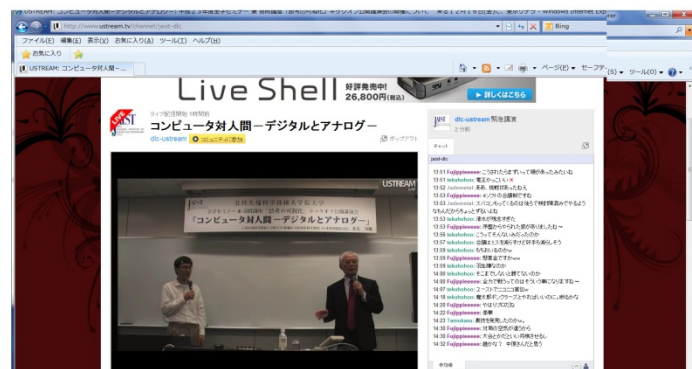


図 7 配信視聴画面

2.4 撤収作業

各会場は普段講義をしているため講演後は速やかに元の状態に戻した。

また、Ustream で配信した動画は Ustream 上で録画しており、イベント終了後は講演者の許可確認の後、期間を定めてオンデマンド配信できる状態にした。

3 まとめ

事前の打ち合わせが入念であったことと、システム構成が簡易であったため特段トラブルもなく順調に配信できた。

こうした機材やスタッフの制約がある中で、利用者の希望を最大限実現するように支援を行うことを心掛けている。

Ustream による公式配信は2度目であり、以前準備等には時間を取られず比較的順調に進めることができた。また、今回の配信ではユニーク視聴者数が 1866 件とかなり盛況であった。

今回のレポートは富士通寄付講座「思考の可視化」キックオフ講演会を一例に取り上げたが他の活動は本学大学院教育イニシアティブセンター ICT ユニット(旧 遠隔教育研究センター)のホームページ (http://dlc.jaist.ac.jp/enkaku/htdocs/index.php?page_id=55)で活動報告レポートとして公表している



図 8 Ustream による配信レポート画面

参考文献

- [1] 大学院教育イニシアティブセンター ICT ユニット(旧 遠隔教育研究センター) Homepage (http://dlc.jaist.ac.jp/enkaku/htdocs/index.php?page_id=55)
- [2] 北陸先端科学技術大学院大学 遠隔教育研究センター、「2011 年度 年報 P41-42